


学会成果報告書

学会名	第 26 回日本腎不全看護学会学術集会・総会		
大会長所属	独立行政法人地域医療機能推進機構仙台病院（JCHO仙台病院）		
大会長氏名	相澤 裕		
テーマ	well-being, will being happy !		
開催日	2023 年 11 月 18 日～11 月 19 日	参加人数	1,335 名
場所	仙台市中小企業活性化センター TKP ガーデンシティ仙台		

学会サマリー

2023 年 11 月 18 日・19 日の両日、仙台市中小企業活性化センター並びに TKP ガーデンシティ仙台を会場に第 26 回日本腎不全看護学会学術集会・総会を開催いたしました。

前日には雷雨が予想されていましたが、開催両日とも好天に恵まれ、1335 名の現地参加をいただき盛況のうちに会が終了しました。

大会テーマ「well-being, will being happy!」は、WHO 憲章の Health is a state of complete physical, mental and social well-being and not merely the absence of disease or infirmity. の well-being 「すべてにおいて満たされている状態」という言葉と、「幸せになる」という意思をあらわす will be happy を掛け合わせたもので、「(私たちは) 全てにおいて満たされる、そして幸せになる」という意味を含めております。私たちが日々提供している腎不全医療・看護は「何のために行っているのか。」と考えた時、腎不全医療・看護を受けている患者さんのみならず、患者を支える家族や知人、そして、その人々を支える医療スタッフを含めて幸せになるためではないかという考えからテーマといたしました。

今大会では大会長講演の他、特別講演 2 演題、教育講演 11 演題（内腎代替療法専門指導士必修講習 1 演題）、トピックス講演 1 演題、パネルディスカッション 1 枠、シンポジウム 1 枠、ワークショップ 2 枠、学術集会併設基礎教育セミナー、在宅血液透析学会との共同企画 1 枠、交流集会 9 企画、一般演題 219 演題、他に企業協賛のランチョンセミナー 5 枠、スイーツセミナー 1 枠という内容となりました。

今大会では COVID-19 が 5 類に引き下げられたこともあり 4 年ぶりに完全対面での学術集会といたしました。懇親会の開催は見送りましたが、現地にて同じ志を持った同士が一つの会場に集う貴重な機会となりましたことをご報告いたします。